



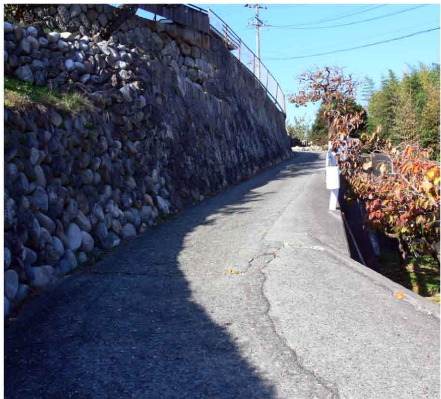
東から下羽場地区方面を望む

座光寺便

信州飯田

麻績の里

2014.11
No.16
下羽場号



下羽場を東西に貫いていた、かつてのメインストリート。道路脇の石垣が歴史を感じさせる

下羽場という地名は江戸時代にまでさかのぼり、古くより人の定住があったことが伺えます。「上」と「下」二つの組に分かれていたが、戦前に「下羽場」で一本化され、現在に続いています。地形上、段丘先端に近い平地は「羽場」と呼ばれました。似たような地形で羽場と呼ばれる地名が、飯田市や上伊那地方にも見られます。「下羽場」の地名も、河原を見おろす段丘上の地域であったことに由来しています。土地の改良・開発を通して、現在の下羽場は下段の天竜河原まで、広く豊かな水田が広がっています。



麻績の里 座光寺便 下羽場号 平成26年11月発行 ■麻績の里ふるさと応援倶楽部(飯田市役所座光寺自治振興センター内) 長野県飯田市座光寺2535 TEL.0265-2211401

座光寺ホームページ
「南信州 歴史とくだもの里 座光寺」が
完成しました。

<http://zakoji.jp/>

観光、歴史文化から、まちづくり、暮らし一般まで、旬な情報、役立つ情報をお届けします。ぜひ一度ご覧ください。

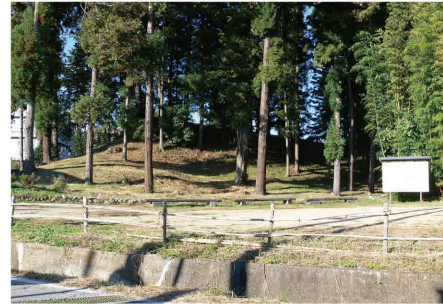


「史跡広場」の 土地取得にご協力ください。

座光寺区では現在、高岡の森に隣接する土地の取得を進めています。

この土地は所有者のご厚意により、これまで無償で借り受け、駐車場として利用してきました。この度恒川官衙遺跡が国史跡に指定されたことで、今後は「史跡広場」として

高度な利用が望まれます。このため区では早期にこの土地を公有化し、事業展開できる環境を整えたいと考えています。具体的には寄付金を募り、これを原資に飯田市による土地取得を働きかけたいと存



高岡の森と史跡広場予定地(手前)

じます。

多くの方に当地域づくりの趣旨にご賛同ご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

●詳細につきましては座光寺自治振興センターまでお問い合わせください。
0265-2211401



「ふるさとパック」は旬の座光寺農産物の詰め合わせ。ふるさとを離れて暮らす方に、自然の香りや懐かしい味をお届けしています。

ふるさとパック
秋の味覚満載便
2,000円(送料別)



- お申し込み先 座光寺自治振興センター内 麻績の里ふるさと応援倶楽部 (TEL.0265-22-1401・FAX.0265-22-1475) E-mail:zakoji@city.iida.nagano.jp
- お申し込み締切 平成26年12月20日
- お届け時期 平成26年12月末～27年1月中旬

※代金は商品到着後にお支払いください。



